



# Smile

第 5 号

JCHO 群馬中央病院  
看護部 卒後臨床研修委員会  
発行責任者 岡崎 友香  
2015年 5月 1日(金)

レベル1のみなさん、お疲れ様でした。その終了書の重みは1年間研修を支えてくださった諸先輩方や多くの学びを与えてくれた患者様、そして同期との絆の重みです。まだまだ、看護の道を歩き始めたばかりですので、これからは、その重みを励みに誇りにして、より深くより正確により温かい看護ができるよう学んでください。

各部署の皆様方、1年間ご指導ご鞭撻いただきまして大変ありがとうございました。研修生、教育担当者より心からお礼申し上げます。2年目となる研修生も心新たに更なる努力をしていく決意しておりますので、これからも引き続き、あたたかくご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

3F 掛川万理恵

基礎的な知識や技術を学び、同期との絆をふかめることができました。今後も向上心をもって勉強していきたい。

4F 増井みどり

慣れない環境で学ぶことも多くつらいこともありましたが、同期と集まることで頑張ることができました。今後も仲間を大切に精一杯頑張っていこうと思います。

4F 徳永留己

研修を通して認知症や難聴のある患者へのコミュニケーションの取り方や 4F病棟では経験できない看護を学ぶことができて良かったです。

4F 竹内 芽

あっという間の1年間でしたが、同期の仲間と一緒に学ぶことができよかったです。これからも成長して立派な助産師になりたいです。

5F 佐藤安由美

辞めたいと何度も思った1年でしたが同期や先輩方、教育担当者様のフォローもあり続けてこられました。社会人、看護師として未熟な部分を補っていきたいです。

5F 吉沢かえで

1年間小児科で働かせて頂き、ローテーション研修にも行かせて頂き様々なことを学ばせて頂きました。これからも笑顔を忘れず頑張っていきたいと思います。

5F 加藤裕子

卒後臨床研修がとても充実していたので、入職してからの不安が軽くなりました。2年目も子供達の笑顔のために頑張ります。

6F 木村美沙紀

同期と集まり色々話し合いながら学ぶことで楽しく理解を深められ充実した研修となりました。

6F 斉藤秋紀

入職した当時は不安ばかりでしたが、集合教育や臨床での指導で無事1年を終えることができました。2年目は更に深く学んでいきたいです。

7F 砂賀有紗

時にはつまづくこともありましたが1年終えることができたのは先輩や同期のおかげだと思います。2年目も精進して頑張ります。

7F 松村 未来

研修では病棟で働く際必要な知識技術を学べ、また同期と1か月に一度会える楽しみな日でした。2年目は1年次よりも自主的に学ぶ姿勢をもって頑張りたいと思います。

8F 大谷春菜

入職時仕事が大変でしたが、最近は楽しく仕事をしています。これからは患者様に寄り添える看護をしたいです。

8F 多賀谷美絵

1年間日々反省と学びでした。2年目は1つ1つの仕事に責任を持ち患者様に寄り添った看護をしていきたいです。

8F 山口菜

看護師になり1年があっという間に経ちました。今後も学び続ける姿勢を忘れずに業務にあたりたいと思います。

教育担当 岡田有里子

1年間みなさんががんばりました。これから2年目になります。みなさんのこれからの期待しています。今年度で私も1年目の教育担当が卒業となります。長い間支えてくれた人達に感謝しながら次の割当にむけてがんばっていこうと思います。



平成27年度 今後の研修  
5月 心電図 救急救命  
6月 物品・コスト管理  
多重課題 インシデントについて

